



報道関係者各位

2002年12月2日  
株式会社ネットマークス

## ネットマークス、ビック東海へ米Movaz社のDWDM装置を納入 ～東京/名古屋間を結ぶ基幹光ネットワークを構築～

ネットワーク・ソリューションプロバイダの株式会社ネットマークス(本社:東京都港区、代表取締役社長:長尾 多一郎)では、静岡県内を中心に事業を展開する電気通信事業社の株式会社ビック東海(本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:五島 功)に対して、Movaz Networks Inc., (本社:米国ジョージア州アトランタ、CEO: Bijan Khosravi)が開発・製造する DWDM (Dense Wavelength Division Multiplexing: 高密度波長分割多重) 装置「RAYexpress」と光中継アンプ「RAYextender」による基幹光ネットワークを構築、運用を開始致しました。

今回構築した東京/名古屋間を結ぶ光ネットワークは、Movaz 社の DWDM 装置「RAYexpress」を設置した東京、厚木、浜松など関東/東海地区にある 30 以上の中継局によって結ばれており、大きな 3 つの光リングで構成されています。また光ファイバアンプ「RAYextender」を効果的に設置することで伝送距離を伸ばし、信頼性の高い光ネットワークの構築が実現しました。

ビック東海では、今回構築した東名間大容量幹線と既存の静岡県内を網羅した光ファイバネットワークを駆使することで、法人/ISP 事業者向けのデータ転送サービス事業や 2001 年 2 月から提供し既に静岡県内ではトップシェアを誇る ADSL アクセス・ホールセール事業の更なる拡大を推し進めていく予定です。

ネットマークスと Movaz 社では本年 10 月にメトロネットワーク日本市場における戦略的提携を締結するなど、共同でメトロネットワーク日本市場の新規開拓に努めてまいりましたが、今回のビック東海の基幹網構築は、その最初の成果となります。

ネットマークスでは、住友電気工業時代からの光通信に関する技術の蓄積と豊富なメトロネットワーク構築実績を活かし、従来に比べて低コストで大容量データの高速送受信が可能な Movaz 社の優れた製品をベースに効果的にネットワーク設計、構築し、運用・監視、保守にいたるトータルソリューションの提供を通信キャリアや自治体向けに今後も行ってまいります。

ネットマークスでは、Movaz 社製品に関する SI ビジネスの売上目標として、2002 年度 11 億円、2003 年度 27 億円を予定しています。

以上

<用語解説>

**メトロネットワーク**

都市内の主要拠点間をつなぐネットワーク。バックボーン網とアクセス網の中間に位置する。これまで通信網の整備は、長距離大容量バックボーン網や、ブロードバンドアクセス網の構築が中心であったが、今後は両者を接続する、メトロネットワークの整備が重要になる。

**DWDM (Dense Wavelength Division Multiplexing : 高密度波長分割多重)**

光ファイバを使った通信技術で、一本の光ファイバに複数の波長の光信号を重ねて送ることで、通信網を大容量化する。この技術を用いることで、光ファイバ上の情報伝送量を飛躍的に増大させることができ、大容量データの高速送受信が可能になる。

<株式会社ビック 事業概要>

株式会社ビック東海は、1977年に（設立時：焼津ケーブルビジョン株式会社）設立された情報サービス、通信サービスなどを提供する第1種電気通信事業者です。

ソフトウェア受託開発やデータセンター事業、システムインテグレーション事業などの情報サービスと東京・名古屋間を結ぶ光ファイバー幹線を利用したADSLインターネットアクセスサービス事業やCATVインターネットサービス、法人/ISP事業者向けのデータ転送サービス事業などからなる通信サービスを事業基盤としています。

自社で保有する東名間大容量幹線と静岡県内を網羅した光ファイバーネットワークを駆使し、TOKAIグループでは県内におけるADSLインターネット普及率などで圧倒的なシェアを持っております。

<Movaz Networks Inc. , について>

モバッツ ネットワークス社は、米国ジョージア州アトランタに本社を持ち、オールオプティカルネットワーク構築により、TDM、イーサネット、SANおよび波長サービスなどのあらゆるサービスに対応し、かつ低コストで実現するための次世代の製品・ソリューションを提供しています。

その製品は、全て自社開発により、低コスト化を計るとともに、コンパクトなプラットフォームに先進のオプティカル伝送機能をはじめ、分散型フォトニクススイッチング、GMPLS機能 (generalized multi-protocol label switching) を搭載、アクセス網からメトロネットワークまで、広範囲に対応できるキャリアクラスの信頼性を持つハードウェア、ソフトウェアにより構成されています。

\* 記載されている会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

\* 上記価格、出荷（サービス）開始時期については予告なく変更する場合があります。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせは下記までお願い致します>

株式会社ネットマークス 広報宣伝室 三谷一志

Tel : 03 - 3423 - 5782 Mail : mitani@netmarks.co.jp



## 株式会社ネットマークス 会社概要

社 名 株式会社ネットマークス  
所 在 地 〒107-0051 東京都港区元赤坂 1 - 3 - 1 2  
TEL / 03-3423-3291 (代表)  
[URL] <http://www.netmarks.co.jp/>  
設 立 1997年3月18日  
資 本 金 12.15億円  
出 資 会 社 住友電気工業株式会社、日本ベンチャーキャピタル株式会社  
株式会社野村総合研究所、住友電設株式会社、  
株式会社インターネットイニシアティブ、ティアイエス株式会社  
代 表 者 代表取締役社長：長尾 多一郎（ながお たいちろう）  
従 業 員 数 501名（2002年10月現在）

### <株式会社ネットマークス 事業概要>

ネットマークスは、メーカーにとらわれることなく時代に即したネットワーク構築というニーズの高まりを背景に、マルチベンダ環境でのネットワークシステムインテグレータとして1997年に設立されました。『We are here on customers' side.』をスローガンに掲げ、お客様の立場で考えた最適なソリューションと誠実できめの細かいサービスを提供することを目指しております。最新技術にも柔軟に対応するネットワークシステムの構築をベースに、重要な情報を確実に守るセキュリティシステム、データを安全に保管し最大限に有効活用するためのストレージネットワークシステム、また構築したシステムの運用・監視を行なうアウトソーシングサービスの4つのソリューションを基幹ビジネスと位置付け、これらを融合させ、設計、構築、運用・監視、保守にいたるまでトータルにお客様をサポートしております。